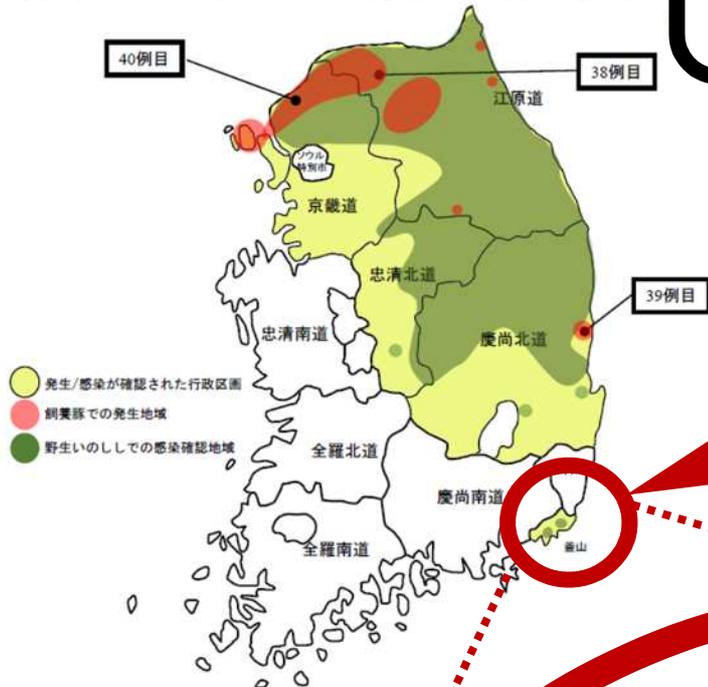


韓国南部でアフリカ豚熱(ASF)感染拡大！

引き続き、**飼養衛生
管理の徹底**を！

韓国におけるアフリカ豚熱の発生状況



初発生日：2019年9月16日
発生数(豚)：40件
感染数(野生いのしし)：3,662件
豚、いのしし飼養頭数：約1,122万頭
(2024.2.12現在)

2023年12月釜山
野生イノシシ感染初確認
→2024年2月8日現在
すでに12例目！

釜山広域市
における
ASF感染拡大

日本直行便の空港・
フェリーターミナル
の裏山でも感染が確認

金海国際空港
新千歳、成田、関西国際、
中部国際、松山、福岡 行き



(農林水産省HPより)

アフリカ豚熱（ASF）とは？

- 原因：アフリカ豚熱ウイルス（※人には感染しません）
- 分布：アフリカ、ロシア、東ヨーロッパのほか、2018年に中国で発生後、アジア地域で拡大中！※日本未発生
- 症状：幅広い症状。豚熱と酷似するが、より病原性は強い。

死体中ウイルスの長期残存→イノシシでは死体対策が重要！

○ 豚熱とアフリカ豚熱の違い

**豚の最強・最悪の
伝染病とも言われる…**

	豚熱 日本発生あり	アフリカ豚熱 日本発生なし
ウイルスの 環境耐性	・室温で数日～2週間 ・4℃でも1～2か月	<極めて高い> ・野外死体中で数か月単位 ・畜産物での冷蔵で年以上
臨床所見	両疾病とも死体の見た目での判別は不可能	
ワクチン	あり	なし
防疫	殺処分	殺処分・ 予防殺あり （※野生 いのししでも適応可能性アリ）

○東アジアでアフリカ豚熱が発生していないのは、
日本、台湾のみ！

○既に、我が国に違法に持ち込まれた畜産物から、
アフリカ豚熱ウイルスが4件で分離されています

○万が一、野生イノシシに侵入を許した場合、
豚熱と異なり有効性が認められたワクチンがないことから、
農場の飼養豚については、飼養衛生管理の向上が必要です！

連絡先：神奈川県湘南家畜保健衛生所 平塚市寺田縄345 080-3403-0156
電話：0463-58-0152 ファクシミリ：0463-58-5679 夜間休日用：080-3403-0158